

# 「ことばのじかん」学習活動案 1年

## 【拗音の習熟・語の想起】

①〇〇なあに？（求められた要素・お題に合わせて、言葉を想起する。）

④ アセスメントと連動した効果的な読みの指導 p. 50 「〇〇なあに？ゲーム」

お題 赤い物、緑の物、白い物、四角い物、丸い物、…

先生「赤い物なあに」、答える児童「トマト」、みんな「あるあるトマト」…と、リズムに合わせて言葉を言うていく。

②「しゃ」と「しゅ」どっちかな（拗音の音を正しく聞き取る。苦手な音を探る。）

④ 手持ちできる「しゃ」と「しゅ」のカード（人数分）

「しゃしゅしよの しゅ」、「すいしゃの しゃ」等と指導者が言い、その言葉に合わせて「しゃ」か「しゅ」のカードを上げる。「すいしゃ」で、「しゃ」のカードを上げさせるとレベルアップになる。

※拗音の言葉の中でも多く出てくる「しゃ」「しゅ」で苦手な音や定着具合を探る。

③「きゃ・きゅ・きょ」の仲間で言葉作り（拗音表記のルールを確かにする。）

④ アセスメントと連動した効果的な読みの指導 p. 115 PDF2-3-03 拗音でことば作り

拗音が入った言葉を正しく書く。（10個）

④もしもさくぶん（拗音を用いた言葉を活用して、文を適切に書く。）

④ MIM もしもさくぶんプリント ③と両面印刷

③ が終わった子が取り組む。集めた拗音の言葉を活用して、文作りをする。

⑤デジタル MIM（特殊音節のルールの定着。個々の学習スピードに対応。）

④ MIM デジタル版（タブレット） 総合トレーニング

特殊音節トレーニング→拗音かぼちゃ→ことば絵カード→ちゃれんじ→らくらく  
→1から順に。